

安心

第6次 津久見市 総合計画

2026 → 2035
(令和8) (令和17)

「地域の力」がつどい
未来を創るまち、津久見
～やっぱりいいやん、つくみ～

第6次津久見市総合計画

策定年月：2026(令和8)年3月
発行年月：2026(令和8)年7月
発行：大分県津久見市
住所：大分県津久見市宮本町20番15号
電話：0972-82-4111
URL：<https://www.city.tsukumi.oita.jp/>
編集：津久見市 経営政策課



豊かさ

人財

ごあいさつ



この度、これからの10年を見据えた市の最上位計画である「第6次津久見市総合計画」を策定しました。

策定過程においては、市民や高校生へのアンケート、関係団体へのヒアリング、地域懇談会やワークショップなど様々な場面で意見を伺ってきました。

山や海の豊富な資源は「地域の力」として認識されており、若い世代を対象にしたワークショップの中では、地域や人のつながりが本市の「地域の力」として浸透していることが確認できました。この「地域の力」こそが、これからの津久見市を形作っていく礎であり、その資源をフル活用していかなければなりません。

それらを踏まえて、市民の Well-Being の向上を図るための10年後の将来像を『「地域の力」がつどい未来を創るまち、津久見～やっぱりいいやん、つくみ～』とし、その実現のために、「安心」「豊かさ」「人財」の3つを柱に掲げ、柱に沿った30に及ぶ施策を展開することで、市民や事業者の方々に「やっぱりいいやん、つくみ」と思ってもらえるよう、取組を進めてまいります。

市民の方が「安心」を実感するために、医療や福祉、介護、生活インフラや防災などの暮らしの基盤を確かなものにしていきます。

また、より一層の「豊かさ」を実現していくためには、既存の産業に加え、環境など幅広い分野での産業を構築していく必要があります。新庁舎やつくみん公園を核とした「みなとオアシス津久見」周辺をはじめとした中心部のにぎわいの創出も欠かせません。

そして、これからの津久見市を創っていくのは、まぎれもなく「人」です。子どもから大人まで一人ひとりが津久見市の宝物であり、小・中・高の連携を含めた子育て支援や各種教育などにより、津久見市を彩る多様な「人財」を育てていきます。

この3つの柱をしっかりと確立することが、市民の満足度の向上はもちろん、外から見た津久見市の魅力向上につながっていくと確信しています。

そのために、行政・市民・事業者などあらゆる関係者が一体となった取組を進めてまいりますので、なお一層の皆様の御理解と御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後に、本計画の策定にご尽力いただいた総合計画審議会委員や市議会議員の皆様をはじめ、アンケート、ワークショップ、ヒアリング、パブリックコメントなどを通じて貴重なご意見をいただいた皆様に厚く感謝の意を申し上げます。

津久見市長 石川 正 史

目次



第Ⅰ章 序論

- 計画策定にあたって02
- 時代の潮流.....06
- 津久見市の概要.....08
- 津久見市の地勢.....10
- 津久見市の現状整理.....12
- 津久見市が目指すべき方向性.....34



第Ⅱ章 基本構想

- 基本構想の考え方.....36
- 10年後の将来像.....38
- 3つの柱.....40
- 基本構想の体系.....42
- SGDsの達成に向けた取組.....44



第Ⅲ章 人口ビジョン

- 津久見市をとりまく人口の現状46
- 質的調査から見る市民のニーズ50
- 将来人口推計.....54
- 将来の目標人口.....56
- 目指すべき将来の方向.....58



第Ⅳ章 基本計画

- 基本計画の体系.....60
- 基本計画の見方.....62
- 柱1「安心」を実感する地域.....64
- 柱2「豊かさ」を実感する地域.....90
- 柱3 多様な「人財」を育む地域116



第Ⅴ章 総合戦略

- 第3期総合戦略の策定にあたって136
- 重点目標および基本目標.....138
- 総合計画の施策との対応.....140
- 基本目標1「ひと」.....142
- 基本目標2「しごと」.....146
- 基本目標3「まち」.....150
- 基本目標4「ゆかり」.....154



第Ⅵ章 資料編

- 第6次津久見市総合計画審議会委員名簿158
- 第6次津久見市総合計画 策定経過160